

落札者決定基準

1. 落札者決定の概要

本業務は、図書館システムの更新とデータ移行等の運用準備、クライアント機器等必要な物品の借上げ、稼働後の運用とサポート、及び契約終了時の引継ぎ等、図書館システムの運用に係る全てを包含した導入及び運用・保守業務を委託するものである。

事業者の選定にあたっては、有効な入札を行った者のうち、入札価格及び事業者の実績及び技術力と、システムの運用管理に関する提案を総合的に評価して落札者を決定する、総合評価一般競争入札方式によって行う。

2. 総合評価の方法

図書館運営や利用者サービスに直結するため、システムの安定性や障害復旧の迅速性等の運用能力・技術力を重視することから、入札価格及び提案内容をもとに価格点 100 点、技術点 200 点、合計 300 点満点を算出し、価格点・技術点の合計点数を総合評価点数として、最も高い者を落札者とする。なお同点の場合は、くじにより落札者を決定する。なお、技術の提案を評価するにあたっては、選定委員会を設置し審査及び採点を行う。

(1) 価格点

価格点は、入札下限額にできる限り近い業者を選定できるよう、次のとおり算出する。ただし、入札価格が入札上限金額を超過している場合は価格点を算出せず、失格とする。

価格点 =

$$\{ 1 - (\text{入札価格} - \text{入札下限金額}) \div (\text{入札上限金額} - \text{入札下限金額}) \}$$

× 100 点 (価格

点の配分)

(2) 技術点

技術点については、提案書及び提案評価基準表をもとに選定委員会が提案内容等の審査及び採点を行う。なお、仕様書に示す機能の実現が困難と認められる場合については、不合格とする場合がある。

【技術点配点】

評価種別ごとの配点は、以下のとおりとする。

評価種別		内 容	配点
1	提案者の業務実績	・ 大学図書館へのシステム導入及び運用実績数 ・ 同規模以上の導入実績とその概要 ・ 仮想マシンへの導入実績の有無	40 点

2	提案者の認識	<ul style="list-style-type: none"> ・システム全体構成（本学との役割分担） ・提案のコンセプト等 	30点
3	調達仕様への対応	<ul style="list-style-type: none"> ・導入計画と実施体制 ・パッケージ導入 ・クライアント機器導入 ・サポート業務 ・セキュリティ 	50点
4	業務機能に関する要求事項	<ul style="list-style-type: none"> ・提案するパッケージの各機能が本学図書館の業務に適合するか ・入退館ゲート、財務システムとの連携 ・図書館外からのアクセス充実 	70点
5	社会貢献	<ul style="list-style-type: none"> ・地域経済の活性化に繋がるか ・環境への配慮がなされているか 	10点
技術点の配分			200点

【評価項目の重要度】

評価項目（小項目）ごとの採点は10段階（1から10）で行い、その重要度に応じて次の表に示す乗数を乗ずる。

評価項目の重要度	乗数	満点（5段階）
非常に高い	× 3	15
やや高い	× 2	10
普通	× 1	5

【技術点の算出方法】

技術点は、評価種別ごとに以下の算出式を用いて点数を算出し、合算したものとします。

$$\begin{array}{l}
 \text{算出式（評価種別）} \\
 \text{技術点} = \frac{\text{審査委員の採点の平均}}{\text{評価項目ごとの配点の合計}} \times \text{評価種別ごとの配分}
 \end{array}$$

(3) 有効数字

価格点及び技術点は、小数点第2位以下を四捨五入して算出する。

（小数点第1位まで）